

監査報告書

令和3年5月14日

一般社団法人 新潟県臨床検査技師会

会長 渡邊 博昭 様

監事 小林 啓二



監事 吉原 正弘



当職らは、一般社団法人新潟県臨床検査技師会の令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度事業に関し、財産状況及び業務の執行状況について監査を実施しましたので報告いたします。

なお、本監査はコロナウィルス感染禍の中、感染予防の観点から会議は行わず関係書類送付による閲覧とした。

1. 監査の概要

前述の如く当職らは、技師会執行理事が準備した関係書類を閲覧し、必要に応じ理事および事務局担当者に業務の執行状況等について質問・聴取をいたしました。

2. 監査の結果

- (1) 貸借対照表をはじめ、関係帳簿・台帳を閲覧・確認し、各帳簿類および各付属明細書を厳正に照合精査した結果、いずれも適正且つ正確に処理されており、収支決算報告書の記載内容と相違ないことを認めました。
- (2) 令和2年度の事業は事業計画に則り、適正に執行されたことを認めました。
- (3) 各理事の業務は適正に執行されており、不正行為または法令および定款に抵触するような事実は存在しないことを認めました。
- (4) 公益目的支出計画については令和元年度の諸事業により計画通り完了されてなく次年度持ち越しとなっていましたが、令和2年度の事業計画の中で完了出来ている事を確認しました。

3. 意見、要望

- (1) 事業の適正執行にあたり、理事各位が誠実に取り組まれていることに敬意を表します。
- (2) コロナ感染禍で人的交流が難しい中、Web等を利用し積極的に各種研修会、講演会、学会等の開催に取り組んでおられることに敬意を表します。
- (3) 健康志向と予防医学の高まりから、県民の保健医療向上と健康維持を目的に多くの地域保健医療活動が実施され技師会として積極的に参画していることに敬意を表します。